

2022年6月25日 玉川学園礼拝堂  
故土山牧民 記念礼拝 感謝

主の聖名を讃美致します

懐かしい玉川の丘に皆様がお集まり下さいまして、亡き夫土山牧民をおぼえて記念礼拝を執り行っていただきましたことに、心より感謝し厚く御礼申し上げます。

牧民は、1995年に玉川大学を定年退職後、1999年6月に淡路島の教会において聖日礼拝の説教の最中に脳内出血を発症し、講壇で倒れました。以来、右半身麻痺により、生活の全てを左手足で行い、自宅書斎のパソコンで自叙伝執筆などを継続しておりました。天に召される二週間前迄デイケアへ通い、十日前まで家庭礼拝を守り、最期までその日その日の為すべき事をやり遂げておりました。

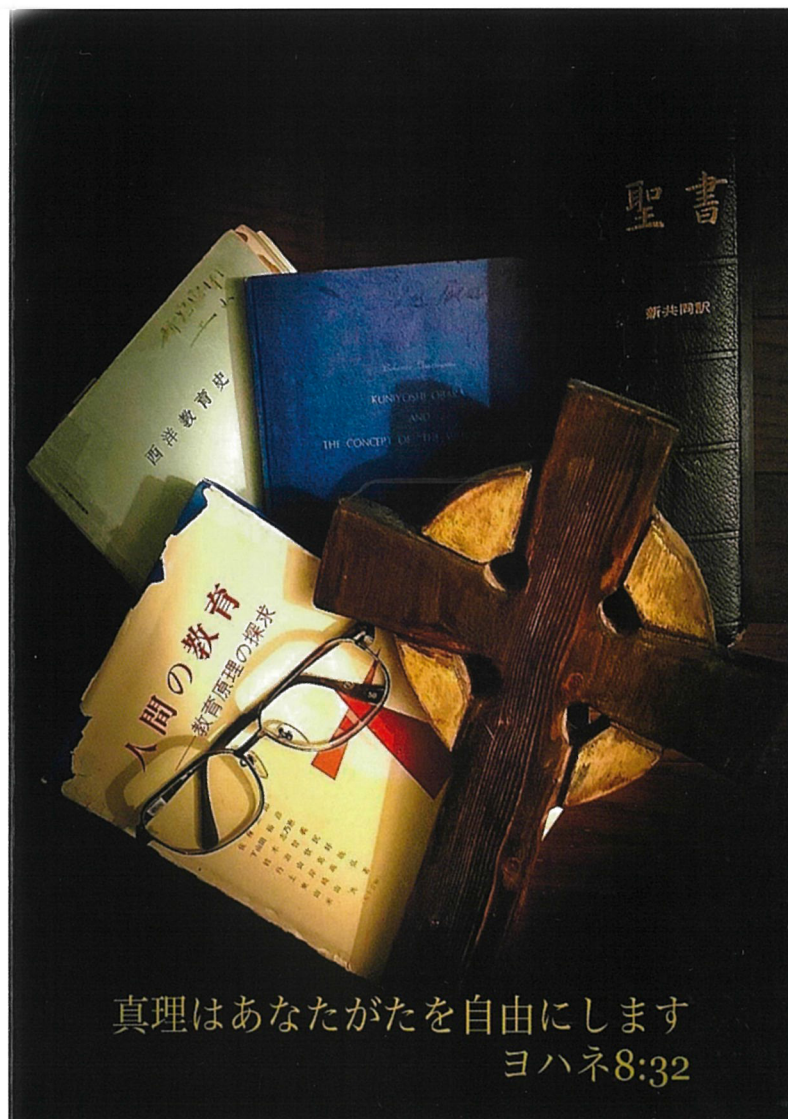
愛する玉川を思い、新幹線に乗って行くのだと言い張る日もございました。敬愛する小原國芳先生、信先生御夫妻をはじめ、学生の皆様、教職員の皆様と出会い、自らも玉川っ子として養われ、全人教育の研究と普及に携わらせていただきました。その玉川には、晩年まで格別な想いを馳せておりました。

玉川学園・玉川大学の益々のご発展を祈念致しますと共に主の御守りと御祝福が皆様の上に豊かにございますよう、感謝をもちまして心よりお祈り申し上げます。

在主

土山 悠子

表紙 牧民遺品より



真理はあなたがたを自由にします  
ヨハネ8:32